

そこが聞きたい！！ 一般質問

一般質問のようすは、インターネット録画配信をしています。また、議員名の横の2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)。

共生社会の実現をめざす

加賀谷 勉 (公明党)



録画配信の
2次元コード

◆障がい者福祉の充実を

「地域生活支援拠点等」の機能強化のため、居住支援機能と地域支援機能の一体的な整備の推進が必要だと考えるが、見解は。

福祉こども部長 障害のある方が住みなれた地域で安心して暮らすためには、住居の確保とその後の生活を維持することが必要であり、これ



ご存じですか、ヘルプマーク

らを両面からサポートする仕組みが必要である。平成32年度までに障害者の地域生活に必要な「相談」、「体験の機会・場」、「緊急時の受け入れ対応」、「専門性」、「地域の体制づくり」を備えた「地域生活支援拠点等」を整備していく。

◆ともに生きる「共生社会」実現を目指す条例の制定を望む

障がいのある人やその保護者の意見を反映し、市民の声をしっかり取り入れた、ともに生きる「共生社会」実現を目指す条例制定の考えは。
福祉こども部長 条例を制定することは、意義あるものと認められるが、障害のある方を中心に置いて、障害のない人との共生を目指すのか、あるいは、すべての市民を対象として、ともに共生することを目指すのか、このような視点から考え方を整理する必要がある。他の自治体の取り組みなどを参考に、全庁的な視点から研究していきたい。

子どもらしい生活を！ ヤングケアラーの負担を軽減しよう

高橋ブラックソク久美子 (無所属)



録画配信の
2次元コード

◆若者が過重な家族の世話をしていないか？

- ①ヤングケアラーの実態は。
- ②ヤングケアラーに対する市の認識と支援は。
- ③ヤングアダルトケアラーの実態と市の認識、支援は。

福祉こども部長 ①子どもが家族の世話を専ら担い、そのために登校できない、遊びに出られないなどの事例は把握していない。



住宅セーフティネットの
根幹は市営住宅

- ②学業はもとより、心身の発達や社会とのかかわりを育むことに大きな影響を及ぼす問題である。認知された場合、まずは学校や保育所、民生委員・児童委員などが相談に応じ、関係機関と連携しながら、具体的なサービスにつなげていく。
- ③実態は不明。過度な負担は、将来の自立や生活設計に大きな影響を及ぼす問題である。認知された場合、まずは相談に応じ、障害者福祉や介護保険など必要なサービスに家族をつなげていく。

◆住居確保要配慮者に積極的な支援を

高齢者や障害者、子育て世帯、低所得者などの住居の確保は、どのような配慮をしているか。
都市建設部長 市営住宅への入居にあたり、生活困窮者、高齢者などの住宅確保要配慮者は、困窮度などにより優先世帯として考慮し、一部の市営住宅では、車いす利用者向け住居を設けている。

その他のテーマ▶非正規雇用職員の処遇改善を▶さやま大茶会に音曲の調べを戻してほしい

消防団の充実強化のために、更なる環境整備を

綿貫 伸子 (公明党)



録画配信の
2次元コード

◆消防団の処遇改善を

消防団が出動した場合、火災でもイベントでも、費用弁償として同額の1,000円が支給されている。長時間任務となる火災などの災害対応では、特別勤務手当を出すなどの処遇改善を求めるが見解は。

危機管理監 火災などの災害対応は長時間におよぶことがあるため、近隣市などの状況も踏まえ、バランスのとれた手当の支給を検討していく。

◆女性消防団員に活動拠点を

今後活躍が期待される女性消防団員のために、活動拠点を整える必要性についての見解は。

危機管理監 女性消防団員の活動拠点の整備の
その他のテーマ▶災害時のトイレ事情▶避難所運営▶学校での危機管理体制



子供達が情報社会の中で生きる力をみんなで育もう！

笹本 英輔 (創政会)



録画配信の
2次元コード

◆現代のないじめ問題の対策を

- ①狭山市内のいじめ問題の傾向は。
- ②SNSを活用した相談窓口の開設についての見解は。

学校教育部長 ①冷やかしかからかい、悪口やおどし文句、いやなことを言われるという内容が、平成28年度は68%と最も高くなっている。



子供達をネットから守ろう

一方、25年度は0%であったパソコンや携帯電話などで誹謗中傷や嫌なことをされるという内容が、26年度は5%、27年度は11%、28年度は10%と増加の傾向にある。

②インターネットやSNSを活用していじめの相談を受けることの有用性は認識しているが、文字だけのやりとりとなり、微妙なニュアンスが伝わりづらいなどの問題もあることから、先進事例を参考に、研究していきたい。

◆子供達の学力と生活の相関関係は

睡眠不足に起因する体調不良を理由に、保健室を利用する児童生徒の傾向は。

学校教育部長 数校への聞き取りによると、小中学校ともに、睡眠不足の原因はゲームやスマートフォンの使用によることが多い。こうした児童生徒は、朝食をとらずに登校する傾向にあり、授業中も元気がなく、目をあけていられない様子も見られると聞いている。